

野良猫対策について

公開日 2017年01月11日 14時31分

市民の方からの「野良猫のフン尿」に関する苦情や相談が多く寄せられています。

野良猫へのむやみなえさやりはやめ、マナーを守って、人にとっても、猫にとっても住み良い町になるように心がけていきましょう。

猫が寄りついて困っている場合



猫が庭や畑に入り込み、フンや尿をするのは、周辺のどの場所よりも、猫にとって快適な場所だからです。猫にとって快適な場所とは、「捜し歩かなくてもえさが簡単にもらえる」「番犬などがいなくて人の出入りが少なく静かで安全な場所である」「やわらかい土や砂、芝生等があり気持ちよく排便できる」などの場所です。

～猫をどうしても寄せ付けたくない場所には～

- コーヒー粕を散布する
- どくだみ茶等の茶殻を散布する
- 飲用酢を散布する
- たばこの吸い殻を水に浸し、その水を散布する
- ミカン等のかんきつ類の皮をまく
- 米のとぎ始めの濃い汁を毎日散布する
- 市販の忌避剤を使用する
- たっぶりめの水をまく

効果を得られるとは限りませんが、以上の方法を試してみてください。

※ 詳しくは埼玉県動物指導センター 南支所へお問い合わせください。

電話 048-855-0484

住所 埼玉県さいたま市桜区在家473

URL <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0716/index.html>